

こころに吹く風は…<カウンセリングルーム便り>

教室や、園庭に活気ある元気な子どもたちの声が響いています。今年の夏は、どんな夏だったのでしょうか。暑い暑い夏でしたが、親子で「心のエネルギー」をたっぷりと蓄えられる夏であった事を願ってやみません。「浅間台幼稚園に、おかえりなさい！」2学期も楽しいことたくさんあふれる毎日でありますように。



「うちの子らしさ」を感じながら、あなたにとって「自分らしい育児」とは？

<子育てのゴールは？> あなたは、子育てのゴールをどのようにイメージしていますか？
いろいろな考え方があると思いますが、「子どもが自分で収入を得るまで」と考えると、実は20年近くかかるもの。そしてこの20年の間に、親子は、能力の面でも、気持ちの面でも、たくさんの自立と変化を経験していきます。

その20年の中で、たった一つ、どんな時も変わらないもの、それは「子どもを思う親心」。体も、心も、頭も、その子にとってベストであるよう、最大限に伸ばしてあげたい。そして幸せな大人であってほしい。そのためにできることをしてあげたいと思う気持ちです。

(中略) 子育ては誰もが迷い、悩み、不安になるもの。だからこそ育児を「子どもを育てるもの」と考えるのではなく、「自分たち家族で育てていくもの」と考えてみる。よく、「私は子供に育ててもらった(ようなもの)」というお話を聞きますが、子育てが終わる20年後にそう思うのではなく、子どもと過ごす20年のうちに、子どもやパートナーとそう実感できたら、おうちが子どもが「いつでも帰ってきたくなる」「安心で大好きな場所」になります。そして「自己肯定感」の高い子どもが育ちます。

<10歳までの子育てに大切なこと>

- ① 心の安定
- ② 集中した経験
- ③ 規則正しい生活

10歳までのお子さんに大事なことは、早期に何かを詰め込むように教えるのではなく、毎日の繰り返しから、子どもができることを増やしていくこと。会話をしながら、小さな変化に気づきつけていくことではないでしょうか？

(モンテソッリー・ホームレッスン代表・菅原陵子の著書より抜粋)

★ 保護者の方々のためのカウンセリングはいつでも予約できます。大きな悩み事になる前に子育てに限らず、自身が日頃感じていること、考えていることをどうぞ肩の力を抜いて、お気軽にお話ししにいらして下さい。
(TEL 048-774-1046 木曜日の午前・午後対応)